

令和元年度定例第3回理事会議事録メモ

期 日 令和2年3月14日(土) 10:30～

場 所 群馬県青少年会館 大会議室

1 開 会 岩井副会長

2 あいさつ 中曽根会長

このような大変な状況の中集まっていただき感謝します。いろいろご苦勞が多いと思いますが、困難な状況でも頑張っていきたいと思っている。来年度の活動にも力を入れていきたいと考えている。会員全員が健康に留意して元気に活動できるよう考えている。Gメッセなどもできるので、活用できるといいと考えている。東京オリ・パラ大会についていろいろな情報が出ているが、準備がすすんでいることもあり、なんとか実施できるよう方策を探っている。各全国大会が中止になっていることから、1月から6月までの大規模大会が中心になってしまい心配しているが、力を合わせて頑張っていきたいと考えている。

3 出席確認 理事総数56名 出席30名、委任12名 計42名

4 報告事項

(1) 日本陸連・関東陸協関係 (理事長)

○日本陸連、関東陸協関係

加盟団体連絡協議会が1月6日に開催された。各加盟団体の取り組みについての発表があった(強化、指導者養成、大会運営関係)。審判員、若い指導者の不足が課題となっているようだ。スポーツ協会から団体の理事数の4割を女性にとという指導を受けている。日本陸連においては、現状では不可能である。加盟団体から推薦された理事はほぼ男子であり、本部推薦において若干数女子理事が選出されている。群馬陸協においても、難しいことである。まずは、女性審判員、女性指導者の育成が急務である。陸連登録については、簡単で一本化するという方法が考えているようであるが、各県ごとの登録料の差、運営費等の問題があり、うまくまとまっていないようだ。全国規模の大会エントリーが簡単になるなどいい面もあるが。

○関東陸協

関東選手権に、山梨から、同所属から2チーム参加していた。関東選手権の要項には、その規定がなかった。来年度の関東選手権の要項から、同一所属は1チームとするという文言を入れることになった。出場認知書については、東京を含め、関東陸協加盟団体の出場認知書は必要なくなった。各県で関東陸協主催大会をするときに必要になる、関東陸協旗を関東陸協で作ったので、それを活用してほしい。2021年2022年の日本選手権は、秋田でおこなう。2023年以降の国体の種目が決まった。4種競技場についての砲丸投ピット、幅跳、高跳の常備し、そのほかは、オプションとするというような基準になったが、3種がなくなってしまうと困るという意見が多かった。100mの逆走について、要件をみた

せば、メインの逆走ができるようになった。関東高校 埼玉、関東中学 群馬、関東選手権 山梨、関東高校選抜新人 群馬、関東高校駅伝 栃木 関東中学駅伝 茨城となった。関東高校選抜新人は、神奈川と順番が入れ替わった。日本陸連功労賞について、関東陸協から推薦をしている。埼玉陸協 西村前会長を推薦する。

4月に予定されていた関東陸協理事会は中止とすると連絡があった。各県とも春休み中の大会開催を中止することになったようだ。群馬もライスカップ駅伝、中学混成が中止になっている。群馬陸協でも、4月の投擲記録会は中止としたい。群大記録会については、群大で検討してもらおう。春季記録会、リレーカーニバルについては、3月19日に県から通達があると思うので、それを待って検討したい。中止の場合は、HP、メール等で連絡する。中、高生については、部活動禁止になっているので、春のシーズンにうまく入れないかもしれないが、今後検討して開催していきたい。

(2) 令和元年度各委員会度事業報告（年鑑により説明）

①総務委員会

317ページ。ほぼ例年通り事業を行った。今年度はライスカップ駅伝の打合せが中止になった。

②財務委員会

318ページの貸借対照表を掲載してあるので確認してください。NY駅伝の決算も終了している。

③競技運営委員会

○競技運営部

319ページ。2月15日、16日に日本陸連の会議があった。主要な部分をまとめてあるので、確認してください。詳しくは、審判講習会で説明したい。

リレーのバトンを落とした時の対応が変わっている。完全に渡しきる前は、前走者しか拾えないという解釈にもどった。ハードルの越えたか、越えないかという判断は、足の甲、脛、もも前部等（脚の前面）で倒した場合は、越えてないという判断をすることになった。走幅跳のVTR設置して判断してOKとなった。粘土板の痕跡がなくても踏切版を超えていることが、わかればファールになる。粘土板は、90度で用意することになった。

○審判部

322ページ。S級昇格者5名。S級昇格申請について、審判手帳各級によって審判手帳が切り替えになるので注意してください。審判功労賞7名。来年度の大会協力についての往復はがきを送った。ご返送をお願いします。来年度の登録の際に、WEB上の審判資格の欄に入力をお願いします。

④強化委員会

323ページから、国体競技種目の変更があった。300m、300mH、1600m混合リレーが新しい種目が採用された。少年選手の選考は、これから検討していく。

選手強化についても、検討して行っていく。

⑤普及委員会

今年度少年少女駅伝が中止になった。普及担当者会議について、全国小学生交流大会の日程が、9月19日から21日の3日間になった。全部参加できる選手の選考をすることになったので、参加の可否について、学校の運動会と重なる場合もあるので、ご注意ください。

⑥その他

(3) 中体連・高体連

○中体連

別添資料。日程案を示した。今年度8月6日7日で、関東中学大会を予定している。開会式は、青少年会館プレイホールを使う予定である。協賛金等についてもよろしく願います。全国中学駅伝の入賞はできなかったが、来年度もしっかりやっていきたい。部活動についても厳しい状況である。地域の皆様のご協力をよろしく願います。

○高体連

別途資料。全国高校駅伝で、農大二高の伊井君が区間賞をとった。4月25日の地区記録会の対応が変わる可能性がある。10月24日、25日にある関東高校新人についての審判と協賛金についてもご協力をよろしく願います。

(4) その他

5 議長選出 中曽根会長選出

6 協議事項

第1号 令和2年度群馬陸協主催大会について

年鑑8、9ページにスケジュールを載せた。春先の大会がすでに中止の決定がでている。今後の動きによっては、HP、メールにて連絡する。大きな変更はないが、オリパラの関係で微細な動きはある。国体に新しい種目が採用されていることもある。

9月の最初に行っていた、榛名湖駅伝については、諸事情で中止としました。

(太田) 100kmの要項が入っていないのだが、どうなっているのか。

(理事長) 100km駅伝については、ロード企画で検討して、コース、区間の変更をすることで、検討中である。要項がきまったら、参加チーム等に説明会を開きたいと考えている。

承認

第2号 令和2年度予算案について

別紙資料 いろいろと見直しをした結果である。

承認

7 その他

・来年度の大会について、群馬県内の公認大会については、日本陸連に申請をしている。報告義務があるので、各地域の大会ごとに記録の申請をしてください。ファイル形式はCSVで、前記録を提出するようにお願いします。ワールドランキングに直結することになるので、ご注意ください。

・審判手当の受領をお願いします。

(沼田) 30年度の功労者で、桑原さんが年鑑374ページに載っていないので掲載してほしい。修正しよう。

・100km駅伝忘れ物

・年鑑の受領

・各地域での陸上競技場等の利用状況の把握

・千代田事務所の開設（資料提供をお願いしたい）

(前橋) 南スーダン選手の大会参加についてよろしくをお願いします。

8 閉会 角田副会長